



京都市は30by30目標の達成に向けて取り組んでいます

令和6年9月12日

きょうと生物多様性センター運営協議会

〔担当：事務局〕
電話：075-354-5275

京都市環境政策局
〔担当：環境保全創造課〕
電話：075-222-3951

文化と生物多様性を学ぶ 「庭園文化とコケの世界」を開催！

きょうと生物多様性センターでは、京都の伝統・文化や暮らしを支えてきた「京都の自然の恵み」を守り、次世代につないでいくため、様々な取組を展開しています。

京都府内には、日本で確認されているコケ植物の約30%もの種類が生息しており、その理由のひとつが庭園の存在といわれています。

この度、京都の庭園文化を支えてきたコケ植物に着目し、文化と生物多様性の関わりを感じる「庭園文化とコケの世界」講演会を開催し、参加者を募集します。

1 日時

令和6年10月13日（日）

①午前10時～午後0時30分

②午後2時～4時30分

※各回30分前開場

2 開催場所

京都御苑拾翠亭（〒602-0881 京都市上京区京都御苑3）

3 内容

庭園文化やコケについてのお話、庭園でのコケの観察・茶室のプチ体験（お茶・茶菓子有）などを行います。

講師：【庭園】熊倉 早苗 氏（京都芸術大学准教授）

【コケ】小林 亮平 氏（岡山コケの会会員）

呈茶協力：若山 卓也 氏（裏千家）

4 申込方法等

(1) 受付期間

令和6年9月26日（木）～10月7日（月）

（先着順で満員になり次第締め切ります。）

(2) 対象・定員

各回25名

※小学校5年生以上を対象とし、小学生が御参加する場合は保護者同伴とします。

(3) 申込方法

以下の申込フォームから申し込んでください。

<https://forms.gle/TKoEJcWk39Cde5qq6>



(4) 参加費

500円

5 主催

きょうと生物多様性センター

6 共催

京都市、京都府

7 協力

環境省京都御苑管理事務所、一般財団法人国民公園協会京都御苑

8 協賛

一般財団法人三洋化成社会貢献財団

参考 きょうと生物多様性センター **京都市と京都府の協働で設置！**

1 設置目的

京都の伝統・文化や暮らしを支えてきた「京都の自然の恵み」を守り、次世代につないでいくため、生物多様性に関する情報を正確かつ継続的に把握し、収集された知見を基に、生物多様性に係る理解促進や担い手育成、地域や企業の保全活動の支援等を行うとともに、保全に係る様々な主体の連携・協力関係を構築し、効果的かつ持続可能な生物多様性保全の取組を展開します。



<交流オフィスの様子>

2 運営

きょうと生物多様性センター運営協議会

3 設置場所

- ・本部オフィス：京都府立植物園会館（本部事務機能、コーディネート機能 等）
- ・交流オフィス：左京区役所（ネットワーク形成、情報発信機能 等）
※ 交流スペースを設け、月曜日、水曜日及び金曜日の午後1時～午後5時に開所しています（祝日・休日・年末年始を除く。）。
- ・情報オフィス：京都府立大学（生物多様性情報の集積・データベース化機能 等）

4 きょうと生物多様性センターの問合せ先等

ホームページ：<https://www.pref.kyoto.jp/biodic/index.html>

メールアドレス：contact@kyotobdc.jp 電話：075-354-5275

